



ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和5年1月25日

発行者 校長 池下栄里子

- 思いやりのある子
- たくましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子

タブレット端末を活用した授業

タブレット端末 (Chromebook) が学校に配備されてから2年が過ぎようとしています。この間、教員は使い方や指導方法を研修し、授業での効果的な活用について模索してきました。幸い、本校には3週に1度 ST が巡回してくるので、指導者も子どもたちも、ST から様々なヒントをもらうことができた2年間でした。

普段、教室を見て回っていると、タブレット端末を使った授業がすっかり定着したことを感じます。特に、本校の研究教科である算数の授業では、自分の考えを端末で表現し、友達と交流する様子がみられるようになりました。



今年度、教材費として納めていただいた「スマイルネクスト」も、有効活用が進んでいます。



いじめアンケート実施中

いじめアンケートは年3回実施しています。今週実施しているアンケート調査は今年度3回目で、帯広市独自のものとなります。

質問内容の「いやな思いをしたことがある」と回答した児童は、

【1回目】6月実施 全校で30名

※9月時点で全て解消しています。

【2回目】11月実施 全校で29名

※29名については、個別面談を行いその後の様子を注意深く見守っているところです。

また、内容としては冷やかしかからかい、悪口など嫌なことを言われることが最も多かったです。

今後も、日頃からの児童の見守りや信頼関係の構築により、いじめの未然防止・早期発見に努めます。なお、本校のHPに「帯広市立北栄小学校いじめ防止基本方針」が掲載されています。ぜひお読みいただき、お子さんのことで心配なことがありましたら学校にご相談ください。

地域に広がれ! あいさつの輪

北栄小学校CSの取組として、地域ぐるみで「あいさつ上手な北栄っ子」を育てることを目指しています。

昨年12月には、各町内会にお願いをして、協力をお願いする文書を回覧板で回していただきました。また、今年に入ってから、地域に4カ所ある交流サロンにお邪魔させていただき、学校の取組を紹介すると共に、子どもたちのあいさつを盛り上げていただくようお願いをしています。その時に、とてもうれしいお話をうかがうことができました。

北栄の子どもたちは、自分の方から元気にあいさつしてくれますよ。

